



# 平成29年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社トスネット  
 コード番号 4754 URL <http://www.tosnet.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理財務統轄部長  
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月14日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 氏家 仁  
 (氏名) 朽木 雄二

TEL 022-299-5761

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年9月期第1四半期の連結業績(平成28年10月1日～平成28年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年9月期第1四半期	2,558	0.5	288	△4.5	308	△4.3	222	9.0
28年9月期第1四半期	2,546	0.0	302	23.6	322	19.1	203	24.6

(注)包括利益 29年9月期第1四半期 235百万円 (15.4%) 28年9月期第1四半期 203百万円 (11.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年9月期第1四半期	46.97	—
28年9月期第1四半期	43.10	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年9月期第1四半期	7,089	4,425	62.4
28年9月期	6,797	4,309	63.4

(参考)自己資本 29年9月期第1四半期 4,425百万円 28年9月期 4,309百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年9月期	—	0.00	—	25.00	25.00
29年9月期	—	—	—	—	—
29年9月期(予想)	—	0.00	—	25.00	25.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成29年9月期の連結業績予想(平成28年10月1日～平成29年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,000	3.7	460	△2.0	500	△2.2	330	3.7	69.77
通期	9,830	2.7	910	2.5	980	1.6	640	2.0	135.30

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年9月期1Q	4,732,600 株	28年9月期	4,732,600 株
② 期末自己株式数	29年9月期1Q	2,443 株	28年9月期	2,443 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年9月期1Q	4,730,157 株	28年9月期1Q	4,730,157 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境や企業景況感に改善がみられるなど、景気は緩やかに回復の動きが見られたものの、海外情勢の不安定化による景気の下振れリスクが懸念されるなど、先行きは不透明な状況で推移しました。

当警備業界におきましては、警備サービスに対するニーズは底堅いものがあるものの、同業他社との受注競争の激化や警備品質確保のためのコストアップ要因等を抱え、引続き厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループは主力の交通誘導警備、雑踏警備、施設警備及び列車見張り警備の受注拡大等、当社グループの中核となる事業の展開を図り、業容の拡大と収益力の強化に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高は2,558百万円（前年同四半期比0.4%増）、営業利益は288百万円（前年同四半期比4.5%減）、経常利益は308百万円（前年同四半期比4.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は222百万円（前年同四半期比8.9%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## (警備事業)

警備事業は、交通誘導警備、施設警備、列車見張り警備等を行っております。警備事業の売上高は2,192百万円（前年同四半期比2.3%増）、セグメント利益は155百万円（前年同四半期比13.5%増）となりました。警備事業の業務別売上高の状況は以下のとおりです。

## ① 交通誘導警備

交通誘導警備につきましては、警備業者間の価格競争は依然として厳しい状況にありますが、震災復興需要への対応及びイベント警備、駐車場警備等へ積極的に取り組み、当部門の売上高は1,413百万円（前年同四半期比1.9%減）となりました。

## ② 施設警備

施設警備につきましては、当社グループの重要商品と位置づけ、首都圏を中心に積極的に拡大を図っており、当部門の売上高は601百万円（前年同四半期比12.3%増）となりました。

## ③ 列車見張り警備

列車見張り警備につきましては、比較的利益率が高いことから当社グループの注力商品の一つと位置づけており、当部門の売上高は160百万円（前年同四半期比2.7%増）となりました。

## (ビルメンテナンス事業)

ビルメンテナンス事業は、ビルメンテナンス、清掃業務及び人材派遣等を行っております。ビルメンテナンス事業の売上高は45百万円（前年同四半期比6.3%増）、セグメント損失は1百万円（前年同四半期は2百万円の損失）となりました。

## (メーリングサービス事業)

メーリングサービス事業は、メール便発送取次業務、販促品・サンプル等の封入・梱包及び発送取次業務等を行っております。メーリングサービス事業の売上高は160百万円（前年同四半期比5.9%減）、セグメント利益は6百万円（前年同四半期比98.1%増）となりました。

## (電源供給事業)

電源供給事業は、各種イベント及びコンサート関連の仮設電源の提供・テレビ局関係の中継のバックアップ等各種電源需要への電源提供業務を行っております。電源供給事業の売上高は160百万円（前年同四半期比16.3%減）、セグメント利益は20百万円（前年同四半期比63.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末と比較して292百万円増加し、7,089百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が290百万円増加したこと等によるものです。

負債は前連結会計年度末と比較して175百万円増加し、2,663百万円となりました。この主な要因は、未払消費税等が46百万円、未払費用が56百万円増加したこと等によるものです。純資産は前連結会計年度末と比較して116百万円増加し、4,425百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が103百万円増加したこと等によるものです。この結果、自己資本比率は62.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年9月期の連結業績予想につきましては、平成28年11月14日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,863,407	3,153,515
受取手形及び売掛金	197,679	189,057
警備未収入金	986,295	985,765
仕掛品	—	108
原材料及び貯蔵品	35,765	32,669
繰延税金資産	39,674	21,418
その他	85,638	144,417
貸倒引当金	△2,316	△1,715
流動資産合計	4,206,142	4,525,236
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	330,050	325,715
土地	1,041,292	1,041,292
その他	155,552	151,397
有形固定資産合計	1,526,895	1,518,405
無形固定資産		
のれん	428,634	404,351
その他	35,884	34,767
無形固定資産合計	464,518	439,119
投資その他の資産		
投資有価証券	398,814	402,931
投資建物(純額)	5,515	5,446
投資土地	72,085	72,085
会員権	3,187	3,187
繰延税金資産	32,485	28,074
その他	98,398	106,820
貸倒引当金	△13,159	△13,159
投資その他の資産合計	597,326	605,386
固定資産合計	2,588,741	2,562,911
繰延資産		
株式交付費	1,886	1,415
創立費	243	212
繰延資産	2,130	1,627
資産合計	6,797,013	7,089,775

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
短期借入金	660,000	660,000
1年内返済予定の長期借入金	64,298	62,311
未払法人税等	173,400	102,800
未払消費税等	116,975	163,323
未払費用	568,211	624,427
賞与引当金	71,730	37,400
その他	189,933	390,070
流動負債合計	1,844,548	2,040,333
固定負債		
長期借入金	382,248	368,661
退職給付に係る負債	219,828	216,444
繰延税金負債	67	211
その他	41,318	38,169
固定負債合計	643,463	623,486
負債合計	2,488,011	2,663,820
純資産の部		
株主資本		
資本金	782,930	782,930
資本剰余金	766,550	766,550
利益剰余金	2,690,428	2,794,327
自己株式	△711	△711
株主資本合計	4,239,196	4,343,095
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	86,721	98,534
退職給付に係る調整累計額	△16,916	△15,674
その他の包括利益累計額合計	69,805	82,859
純資産合計	4,309,002	4,425,955
負債純資産合計	6,797,013	7,089,775



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成27年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日)
売上高	2,546,706	2,558,706
売上原価	1,665,539	1,680,885
売上総利益	881,167	877,821
販売費及び一般管理費	578,516	588,844
営業利益	302,650	288,977
営業外収益		
助成金収入	5,440	4,138
受取賃貸料	6,391	6,829
受取出向料	2,670	2,436
その他	9,448	10,461
営業外収益合計	23,949	23,865
営業外費用		
支払利息	2,455	2,108
その他	1,297	1,806
営業外費用合計	3,752	3,915
経常利益	322,848	308,928
特別利益		
投資有価証券売却益	20,436	37,043
特別利益合計	20,436	37,043
税金等調整前四半期純利益	343,284	345,971
法人税、住民税及び事業税	116,687	106,758
法人税等調整額	22,717	17,059
法人税等合計	139,404	123,817
四半期純利益	203,880	222,153
親会社株主に帰属する四半期純利益	203,880	222,153

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成27年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	203,880	222,153
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,059	11,812
退職給付に係る調整額	△1,185	1,241
その他の包括利益合計	△125	13,054
四半期包括利益	203,755	235,208
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	203,755	235,208

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動がありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年10月1日至平成27年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合 計
	警備事業	ビルメンテナンス事業	メーリングサービス事業	電源供給事業	
売上高					
外部顧客への売上高	2,141,438	42,591	170,819	191,856	2,546,706
セグメント間の内部売上高又は振替高	37,924	3,270	—	834	42,029
計	2,179,362	45,861	170,819	192,691	2,588,736
セグメント利益又は損失(△)	136,726	△2,547	3,291	57,809	195,280

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	195,280
セグメント間取引消去	107,369
四半期連結損益計算書の営業利益	302,650

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年10月1日至平成28年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合 計
	警備事業	ビルメンテナンス事業	メーリングサービス事業	電源供給事業	
売上高					
外部顧客への売上高	2,192,162	45,276	160,711	160,555	2,558,706
セグメント間の内部売上高又は振替高	38,956	3,470	—	3,121	45,547
計	2,231,119	48,746	160,711	163,676	2,604,254
セグメント利益又は損失(△)	155,194	△1,076	6,521	20,881	181,520

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	181,520
セグメント間取引消去	107,456
四半期連結損益計算書の営業利益	288,977

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。